

まちの日記帳



テーピングの効果を実感！

2/22

町体育協会（的場無縫会長）主催によるテーピング研修会がB&G海洋センターで開かれました。

この研修会は、同協会が町民の健康保持のため例年趣向を凝らした健康教室を開催しているもので、今回は伸縮性のある「キネシオテープ」を使ったテーピング方法について学びました。

6人が参加した研修会では、ダックスポーツの齊川義章トレーナーを講師に、近年のスポーツ事情やそれに起因する怪我の種類、また体の仕組みやテーピングの効果などについての説明が行われた後、2人一組になって実際に貼りながら効果を確認するなど、参加者はテーピング方法について楽しみながら学んでいました。



プロの歌唱に酔いしれて

2/25

積丹歌謡クラブ（佐藤晃会長）主催によるチャリティ歌謡ショーが町総合文化センターで開かれました。

この歌謡ショーは、冬の閑散期に町の活性化を図るため7年前から行っているもので、今年は、大川栄策さん、音羽しのぶさん、中村時子さんの3人を招き、昼・夜の2回公演で約40曲が披露されました。

この日は、町内外から約680人が訪れ会場は超満員、迫力あるプロの歌唱力に、観客からは一曲ごとに大きな拍手が送られ、会場は熱気に包まれていました。

なお、売り上げの一部は町社会福祉協議会に寄付され、地域の社会福祉に役立てられることとなっています。



手軽で簡単！転倒予防運動を覚えよう

2/28

今年2回目のやさしい介護教室がエイジングステーション「やすらぎ」で行われました。

介護予防の一環として行われているこの教室は35人が参加し、前回好評であった転倒予防運動が行われました。運動指導士の岸本和歌さんを講師に、直径20cmほどのイーボールを使って、手のひらでつぶしたり太ももではさんだりする筋肉トレーニングを行ったり、スクワットやステップをしたりと家庭でも簡単にできる転倒予防運動を実践しました。

参加者は和気あいあいの雰囲気の中、今回も楽しい介護教室となりました。



年1回のお楽しみ！

3/2

町内の老人クラブ6団体が一堂に会した積丹町老人クラブ連合会（梅野彦三郎会長）の交流会が町総合文化センターで開催されました。

会員88人が参加したこの交流会は、クラブの仲間づくりと自らの生きがい、健康づくりを目的としており、この日は、健康運動指導士の岸本和歌さんを招いて「はじめよう！おぼえよう！つづけよう！転ばない体づくり」と題して、転倒や尿失禁など高齢者に多い事例や予防対策法などについてわかりやすい説明や座ったままでできる予防体操を実践をまじえて講演いただきました。



勝利ヘスマッシュ！

3/4

町卓球協会（奈良清一会長）主催による第16回町内卓球大会がB&G海洋センターで行われ、37人が参加し熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。（優勝者のみ）

- ◆小学校1・2年混合 **吉田 拓海**くん（日司小1年）
- ◆小学校3～6年男子 **小島 悠**くん（美国小6年）
- ◆小学校5・6年女子 **吉田 美濤**さん（日司小5年）
- ◆中学生男子 **小原 優輝**くん（美国中2年）
- ◆中学生女子 **成田 実紀**さん（美国中2年）
- ◆ピンポン男子 **奈良 清一**さん（美国町）
- ◆スリッパ卓球 **成田 公子**さん（美国町）



今年の皆勤は2人！

3/8

今年度最後となるリフレッシュ学級が、町総合文化センターで開かれ、18人の参加により閉級式と講話が行われました。

まず、北海道消費者協会の本前みさ子さんより「高齢者と消費生活」と題して、紙芝居を使って最近の高齢者被害の特徴や被害防止のための対策法などを事例をまじえ講話をいただき、参加者はメモを取りながら真剣に聞き入っていました。

また、閉級式では、全6回皆勤賞として熊本キミエさん（美国町）と杉本幸江さん（婦美町）に表彰状が贈られました。



優勝めざして！

3/10

積丹スキー連盟と町体育協会の共催による積丹ジュニア選手権大会が野外スポーツ林スキー場で行われ、21人が参加者し、優勝めざして熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。（優勝者のみ）

- ◆幼児の部 長谷川順信くん（美国町）
- ◆小学校1・2年男子 長谷川真富くん（美国小2年）
- ◆小学校1・2年女子 西川亜紗加さん（美国小1年）
- ◆小学校3・4年男子 石村 友希さん（美国小4年）
- ◆小学校5・6年男子 野呂 大星くん（美国小5年）
- ◆小学校5・6年女子 西川亜里奈さん（美国小6年）



わたしたちのクラブが一番よ！

3/14

積丹婦人防火クラブ連合会（俵谷登美江会長）による毎年恒例の連合会交歓会がB&G海洋センターで開かれました。

町内の防火クラブが一堂に会し親睦を図ることなどを目的に行われているもので、今回は6団体から約60人の会員が参加しました。

一文字ずつ書かれた数字カードが散らばっている中からいち早く119を作成する「カードで学ぼう」や風船割りなどさまざまなゲームが催され、参加者は和気あいあいの中で心地よい汗を流しながら楽しい一時を過ごしていました。

なお、熱戦が続いた競技結果は、優勝は日司婦人防火クラブ、第2位は入舸婦人防火クラブでした。



多くの人が集う漁村づくりをめざして

3/15

今年度最後となる積丹町マリナビジョン検討協議会が、町内各産業団体の役職員や関係行政機関の出席のもと、町総合文化センターで開かれました。

平成17年10月の同協議会設置から6回目となる今回は、これまで活発に議論されたまち課題や将来構想の実現に向けた、より具体的な取り組み策を「積丹地域マリナビジョン計画」として取りまとめました。

この計画は、漁村の自主・自立のまちづくり実践のため異業種の団体などが連携して行動する目標となるほか、国（道開発局）へ提出され、これにより国からの支援や助言が受けられることとなっています。

